

学校だより

温故知新

恵那市立岩邑中学校

学校の教育目標

確かな学力 豊かな心 逞しい体

令和4年11月1日

『 取り組みの質 』

校長 丸山 成之

晴天の下、無事、体育祭を終えることができました。

生徒会執行部が全体をとりまとめ、団リーダーや種目責任者、係の責任者が仲間をリードしながら、どの種目においても、勝敗だけにこだわることなく、励まし合い、楽しんで取り組む姿が見られました。また、競技はもちろん係の活動にも精一杯取り組む姿がありました。

3年生が中学校生活最後の体育祭を成功させるために、リーダーや活動を支えていたこともあって、スローガン『 ENJOY ~真の絆を見せつけろ~ 』を実現した、体育祭になったと思います。

今年度は期末テスト終了後、20日間で体育祭ということになりました。どんな活動も準備や練習の期間は多い方がよいとは思いますが、慌ただしく生きる人が多いように感じる社会同様に、中学生もやらなければならないことをたくさん抱えています。したがって、期間を決め、その中でできる範囲で精一杯やるのが大切であると考えます。

最高を目指して、必要なだけ時間を使うことが理想であるとは思いますが、現実的なことではありません。**限られた条件の中で、集中し、計画的に取り組む**ことを目指し、それが実現できたことは今年度の体育祭の大きな成果であると思います。

これからも、学習に行事にと忙しい学校生活ではありますが、効率よく時間を使い、自分たちの力で引き出せる最高の結果を求めてほしいと思います。

『取り組みの質』を高めていきましょう。

